

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 1 区分

【発行日】平成23年4月21日(2011.4.21)

【公開番号】特開2008-272637(P2008-272637A)

【公開日】平成20年11月13日(2008.11.13)

【年通号数】公開・登録公報2008-045

【出願番号】特願2007-117492(P2007-117492)

【国際特許分類】

B 0 1 J 37/08 (2006.01)

B 0 1 J 27/199 (2006.01)

C 0 7 C 51/235 (2006.01)

C 0 7 C 57/055 (2006.01)

C 0 7 B 61/00 (2006.01)

【F I】

B 0 1 J 37/08

B 0 1 J 27/199 Z

C 0 7 C 51/235

C 0 7 C 57/055 B

C 0 7 B 61/00 3 0 0

【手続補正書】

【提出日】平成22年4月20日(2010.4.20)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 1】

リン、モリブデンを含むヘテロポリ酸系メタクリル酸製造用触媒を製造する方法であって、触媒前駆体を 3 0 0 ～ 5 0 0 で最終熱処理して活性化する触媒の製造方法において、2 0 0 ～ 2 6 5 の温度範囲を連続的に昇温速度 1 0 / h r 未満で熱処理することを特徴とするメタクリル酸製造用触媒の製造方法。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 8

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 8】

上記課題は、触媒前駆体を 3 0 0 ～ 5 0 0 で最終熱処理して活性化する触媒の製造方法において、2 0 0 ～ 2 6 5 の昇温速度を 1 0 / h r 未満で熱処理することにより達成される。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 9

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 9】

すなわち、本発明は、リン、モリブデンを含むヘテロポリ酸系メタクリル酸製造用触媒を製造する方法であって、触媒前駆体を 3 0 0 ～ 5 0 0 で最終熱処理して活性化する

触媒の製造方法において、200 ~ 265 の温度範囲を連続的に昇温速度10 / h
r未満で熱処理することを特徴とするメタクリル酸製造用触媒の製造方法である。